

議論の中から新発見

平成29年度
一般会計予算
賛成討論

賛成討論

厳しい状況の中、財源の積極的な確保を図るとともに、不要不急の歳出の抑制に努め、市債残高を2年連続で減少させた。

LED防犯灯・道路照明灯リース事業や、アニメーションによる市のPR映像の制作、空き家等の実態調査、コンビニ収納、子育て世代包括支援センター設置など、限られた財源を重点かつ効果的に配分しており賛成。

反対討論

海南病院は救急や重篤な患者を対象とした病院になっていくことを踏まえ、巡回バスの是非を判断すべきだ。

八開郷土資料館のアスベスト問題は、的確な調査が必要であったはずで石綿予防規則違反と言われてもしかたがない。建設費など他にもまだ税金のムダがあり反対。

◆平成29年度予算から

市役所宿日直の委託は大丈夫か

Q 死亡届などの取り扱いは公務員の業務であり、委託はできないが、具体的にどう検討しているのか。

A 4・5・6月は、シ

ルバーと職員、併用の体制で予定し、職員がいる範囲内で許可証等は有効に発行できる。7月から、墓地、埋葬等の許可証は市の適切な管理のもと交付が必要で、この3カ月間で法に反しないような体制を検討する。

立田支所整備の状況は

Q 立田支所の整備だけで総額いくらか。バリアフリー化されない、エレベーターが取りつけられないことで支障は出ないか。

A 約3億6500万円。

基本的な市の事業を1階で行える設計だ。現在、3階会議室の使用率が低く、支障がないと判断した。



▲立田支所の解体部分

永和出張所廃止の代替は

Q コンビニでの納付と郵便局の証明発行で、今の出張所の業務のカーバ

がされるのか。

A 今の全ての業務はできないが、郵便局で、住民票の写し、印鑑登録証明書、納税証明書等の交付が受けられるように準備をしている。

防犯灯LED化なぜリースで

Q LED防犯灯はなぜ

リースなのか。

A 市全域の防犯灯、道路照明灯を一齐にLED化するには、初期投資

が多大になることから、リース方式により導入コストの平準化を図った。また、国の二酸化炭素

排出抑制対策事業費等補助金は、採択の要件に

リース方式を用いて民間事業者が請け負って行うことになっている。

子育て世代包括支援センターの効果は

Q 近隣市町の状況は

どのような成果を見て

るのか。

A 近隣市町村の状況は、平成29年度、津島市、あま市、30年度、大治町が開設する。

この事業では、ワンス

トップ窓口で母子健康手帳の個別交付を行う。妊娠婦、子育て家庭の個別ニーズを把握し、情報提供、相談支援を行い、安心して育児ができるよう支援していく。

八開福祉センターの

入浴はどうなる

Q 昨年は浴場の故障で

かなり市民に御迷惑をかけたが、今後の対応は

A 平成28年度に2回、

故障で利用者に大変迷惑をかけた。施設自体老朽化をしているが、可能な限り修繕をしていきたい。

地方創生就業セミナーとは

Q 就業セミナーは誰を

対象にし、どこでどのような形で行うのか。

A 定住促進の手段とし

て就業支援を行う。子育て世代と若者、中高年を対象に働き方、労働法、支援先などの講義や求人情報の提供等を考えている。

東京五輪ボート事前

キャンプ誘致の状況は

Q 海津市、桑名市、愛

西市で誘致活動を行っているボート競技の事前キャン

プ誘致事業の現状は。

A 長良川国際レガッタ

コース施設の視察に訪れた外国チームは、イギリ

スなど3カ国。PRパンフレットを活用し、海外

競技団体の視察受け入れ、東京オリンピック・

パラリンピック組織委員会、日本ボート協会等への誘致活動を予定している。



▲国営木曾三川公園 長良川サービスセンター